

とよなか国際交流協会 支援者向けセミナー

居場所の可能性

—富山「ひとのま」の実践に学ぶ—

とき：2018年2月26日(月) 14時～16時

ところ：とよなか国際交流センター(会議室2AB)

(大阪府豊中市玉井町1-1-1-60) 阪急豊中駅前「エトシ豊中」6階)

参加費
無料!



講師：宮田隼さん

(コミュニティハウスひとのま代表/
寺子屋みやた代表)

対象：子ども・若者支援に関わる人

テーマに関心のある人

定員：50人(要申込、先着順)

講師プロフィール：

昭和58年生まれ、福岡県出身。大学卒業後、愛知にて教育関連企業に就職。そこで不登校やひきこもりの問題に直面し、その課題に取り組むことを決心し、富山にて学習塾「寺子屋みやた」を創業。翌年、不登校・ひきこもりのフリースクール「ひとのま学園」をスタート。その後、誰もが気軽に使える一軒家「コミュニティハウスひとのま」を創出し、以後、社会的包摂サポートセンター北信越ブロックセンター長、富山発達凸凹ネットワーク副代表などを歴任し、地域貢献や講演会など、幅広く積極的に活動している。「人の幸せのために人の幸せを願うんじゃねえ！自分の幸せのために人の幸せを願うんだ！」をモットーに生きることを決意している。

今、なぜ「居場所」が必要とされているのか？

「支援者」に求められる姿勢や視点は何か？

富山県高岡市にある一軒家の「コミュニティハウスひとのま」には、さまざまな人が集まります。代表の宮田隼さんは「支援をしてあげる」のではなく「そばにいて一緒に考える」姿勢で、不登校の子どもや、行き場のないおとな、いろいろな生きづらさを抱える人たちを受け入れてきました。その取り組みは福祉の分野でも注目されています。

このセミナーでは、支援に関わる／関心のある人たちと共に、宮田さんの生き方や実践について知り、私たちが取り組むべき課題や、社会のあり方について共に考える機会とします。奮ってご参加下さい。

主催：公益財団法人とよなか国際交流協会

申込・問合せ先：とよなか国際交流協会

電話 06-6843-4343 FAX 06-6843-4375 (水曜休館)

E-mail atoms@a.zaq.jp URL <http://www.a-atoms.info/>

